

本郷消防団第五分団ニュース号外

2005:7

汐見小学校一泊避難訓練 7月16日(土)

夏休み前の土曜・日曜を使い、汐見小学校主催の子供を対象にした一泊避難訓練を実施致しました。第五分団もそれぞれの訓練場所で小学生達とふれあうことができました。団員の中には自分の子供も訓練に参加している人もいて、消防団を身近に感じてくれる人が大勢いました。最後に消防操法を子供達に披露してカッコイイ消防団を見て、やがてこの子供達が大人に成り消防団に入団してくれるか？又は、親が入団してくれればと、都合の良いことを考えていました。

今回の主な訓練

- ① 大声コンテスト(火事だ火を消せと、大きな声を出す訓練)
- ② 起震車(大きな地震が起きた時の正しい対処方法)
- ③ 水消火器(消火器の正しい扱い方を覚える)
- ④ ロープの結び方を覚える(マキ結びなどを覚える)
- ⑤ 救急救護の指導(竹竿2本と毛布があればタンカを作れる事を教える)
- ⑥ 煙ハウス(煙は上に行く事を教え姿勢を低くして通り抜ける訓練)
- ⑦ 放水体験(D級ポンプの筒先を持ち水圧を体験)町会と我々がお手伝いを致しましたが、その他は学校(先生)とPTAの皆様が主体で泊まりの食事などの用意をしていました。

7月23日(土曜日) 訓練中に震度5強……16:00~19:00

本郷消防団女性団員は全国D級ポンプ大会に向けて毎週練習を重ねています。23日は訓練のお手伝いとして数人の男性団員も参加していました。午後4時45分頃大きな揺れを感じ東京23区、震度4とラジオ放送が有りましたが、そのまま、訓練を続けていました。地震発生後30分過ぎ頃に足立区は**震度5強**に変更となり訓練を指導していた本郷消防署、大貫署長は慌てて署に戻りました。**震度5強になると東京都・消防庁は非常参集が、かかるとの事**、我々も地元の町会に戻り警戒に当たるよう言われ、訓練は中止しますから片付けて下さいと言われましたが、午後6時頃に非常参集は解除され、再び、訓練を再開しました。今回、JR・メトロ・首都高速など、多くの交通機関に乱れを生じ、エレベーターの停止やガスの停止・携帯電話が一時的に通信不能となり、首都東京のもろさが、はっきりわかり、我々消防団員も消防署と共に、同じ行動を執る立場である事を身を持って経験しました。

(震度5強以上の地震が起きると、我々消防団員も自動的に参集がかかる事がわかりました。)

7月26日(火曜日) 台風7号接近時に自宅前の家が火事に…

午後6時頃仕事を終え我が家に帰宅、しばらくすると外で子供と女性の悲鳴が聞こえ、家の中も火事場独特のいやな煙の臭いが、玄関先から前の家を見ると道を挟んだ右前の家、二階部分から煙が出ている、慌てて119番通報、なかなか通じない、4回目でやっと通じ、署からは消防車がすでに此方に向かっているとの事、次に自分の子供と妻を近くの実家に連れて行こうとしたら息子〔自閉症〕が家を出たがらず、娘が怒って手を引いても家から出ない、強引に家の外へ出し実家へ、外はまるで黒い霧がかかっているようでした。急いで自宅に戻り消火服に着替えている最中に何台もの消防車がけたたましく、サイレンを鳴らして集結し、不忍通りは十数台の消防車で埋まり通行不能に警察が道灌山交差点と団子坂交差点の間を通行止めにしたようです。そして、消防団員も大勢集合し**本団・第四分団・第五分団・第六分団**と仲間が集まってくれました。結局、火災は出火元のおばあさんが1人お亡くなりになりになり全焼、斜め手前の家が二階部分焼失と第五分団区域では私が消防団に入った頃に起きた火災以来の犠牲者が出た大きな火災となってしまいました。発生から4時間(午後10時頃)やっと家に帰る事が出来ました。消火服を脱ぐとTシャツからパンツまで水を浴びたようで、脱水症状がおきないように水分補給の大切さを感じました。風呂に入り食べ損ねた夕食を食べ、疲れた体を休めようとしたのですが、家の中はやはり煙の臭いがあり、興奮状態が続きなかなか寝付けませんでした。〔今回の火事は消防署に**第二出動**がかかるほどの火事で**大貫署長自ら陣頭指揮**を執り、本郷消防署挙げての消火作業となりました。〕

今回、特に注目したのは千駄木三丁目北町会の対応の早さです。
火災の近所の人達を町会事務所に一時避難させ、火災にあった家の家族構成を的確に消防・警察に知らせると言う、災害時にも必要な行動を町単位で、対応していました。

第五分団スタッフ募集中

18才~50才代の人で男女を問いません。

我々第五分団は災害に強い町作りを目指し団員を募集しています。消防団に入って上級救急救護の資格を取得し、消防署の規律や動作の訓練、消火訓練をへて、地元の防災リーダーとして、活躍してくれる人を募集しています。

御連絡先 石井分団長 3821-3527
長濱部長 3823-0725

